



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学

第56回 酪農公開講座

2018年

12月14日 金

13:00~16:30

場所 中央生涯教育センター
(岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南羽沢55番地)

受講料 無料

定員 150名(先着)

申込期限 11月26日(月) 必着



大学公式HP

地域と酪農の未来を考える

講演1 地域と共存する酪農をめざして -臭気・ふん尿はどうする?-



講師

酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 教授 高橋 圭二

概要

酪農は地域経済を支える大きな産業です。しかし、現実には、臭く、汚く、つらい作業を強いられるという負のイメージが付きまといまいます。そこで、地域と共存し地域と共に発展するために、もう一度、臭気、ふん尿はどうするのか考えます。

講演2 北海道の酪農をサポートする農業協同組合の存在意義



講師

酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 教授 井上 誠司

概要

乳価上昇により農業所得が向上するなど、昨今、北海道の酪農経営は好調の波に乗っています。しかし、TPP及び日欧EPA交渉合意に伴う市場開放が確定的となり、厳しい情勢にも直面しています。こうした危機に対応し、酪農経営においては地域農業を支える北海道の農業協同組合の存在意義について考えます。

お問い合わせ・お申し込み先

※裏面がお申し込み用紙になって
おりますのでご利用ください

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地

酪農学園大学社会連携センター 地域連携課

TEL:011-388-4131(直通) FAX:011-387-2805 E-mail:rg-ext@rakuno.ac.jp



■主催 酪農学園大学 ■共催 金ケ崎町
■後援 岩手県南広域振興局農政部、岩手ふるさと農業協同組合、岩手江刺農業協同組合(順不同)